

岩手県立大学宮古短期大学部科目等履修生規程

平成17年4月1日

規程第82号

改正 平成27年3月31日 規程第23号

(趣旨)

第1条 この規程は、岩手県立大学宮古短期大学部学則（以下「学則」という。）第32条の規定に基づき、科目等履修生に関し必要な事項を定めるものとする。

(入学の時期等)

第2条 科目等履修生の入学の時期は、学期の始めとする。

2 科目等履修生の履修期間は、1年又は1学期（前期又は後期）とする。

(入学の資格)

第3条 科目等履修生として入学することができる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む。）
- (3) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部大臣の指定したもの
- (4) 文部大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- (5) 文部大臣が指定した者
- (6) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による行う大学入学資格検定に合格した者を含む。）
- (7) 本学において、個別の入学審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達したもの

(入学の出願)

第4条 科目等履修生として入学を志願する者（以下「入学志願者」という。）は、次に掲げる書類を所定の期日までに、学長に提出しなければならない。

- (1) 科目等履修生入学願書
- (2) 最終学歴校の成績証明書及び卒業（修了）証明書

- (3) 健康診断書
- (4) その他学長が必要と認める書類

(選考)

第5条 前条の入学志願者に対しては、教授会が選考を行い、可否の決定は学長が行う。

(入学手続及び入学許可)

第6条 前条の選考の結果に基づき合格の通知を受けた者は、所定の期日までに別に定める書類を提出するとともに、所定の入学料を納付しなければならない。

2 学長は、前項の規定による入学手続を完了した者に入学を許可する。

(履修期間の延長)

第7条 1学期の履修期間で入学を許可された科目等履修生が引き続き履修することを志願するときは、1学期に限り、教授会の議を経て、その期間を延長することができる。ただし、再度、履修期間を延長することはできない。

2 前項の延長に関する手続きは、第4条、第5条及び第6条の規定を準用する。この場合において、入学検定料及び入学料は納付を要しない。

(科目等履修生証)

第8条 科目等履修生には、科目等履修生証を交付する。

2 科目等履修生は、科目等履修生証を常に所持しなければならない。

(履修手続)

第9条 科目等履修生は、履修を許可された科目の登録を所定の期日までに行わなければならない。

(単位の認定)

第10条 科目等履修生が履修した授業科目については、試験その他の方法により判定した成績に基づき単位を認定する。

(証明書)

第11条 前条に規定する単位を認定したときは、単位取得証明書を交付する。

(聴講料等)

第12条 科目等履修生は、所定の期日までに聴講料を納入しなければならない。

2 前項に規定するもののほか、履修に要する特別の費用は、科目等履修生の負担とする。

(入学許可の取消)

第13条 科目等履修生が本学の学則及び諸規程に違反したとき又は科目等履修生としての本分に反したときは、学長は、教授会の議を経て、第6条第2項の規定による許可を取り消すことができる。

(準用)

第14条 科目等履修生については、本学の学則及び諸規程のうち学生に関するものを準用する。

(補則)

第15条 この規程に定めるもののほか、科目等履修生に関し必要な事項は学長が定める。

附 則

この規程は、平成17年4月1日から施行する。

附 則 (平成27年3月31日 規程第23号)

この規程は、平成27年4月1日から施行する。